JS 電子納品チェックシステム

工事用

Ver.4.

••••••

インストールマニュアル

操作マニュアル



第1章 インストール編	1
1-1 ソフトの動作環境を確認しましょう	2
1-2 ソフトをコンピュータにセットアップしましょう	3
1-3 動作を確認しましょう	7
1-4 コンピュータから「チェックシステム」を消す方法	8
第2章 操作編	11
2-1 チェックシステムの画面説明	12
2-2 操作手順	13
2-2-1 媒体読込	13
2-2-2 検査	15
2-2-3 結果の確認	17
2-2-4 検査結果の印刷	21
2-2-5 システムの終了	23
第3章 リファレンス編	24
3-1 機能解説(メニュー)	25
3-2 機能解説(ツールバー)	27
3-3 機能解説(スライドバー)	28
3-3-1 「媒体読込」スライドバー	29
3-3-2 「検査」スライドバー	
3-3-3 「出力」スライドバー	31
3-4 右クリックメニュー	33
3-5 チェック結果表示	34
3-6 データチェック内容一覧	37
第4章 設定の初期化	
4-1 工事設定情報の初期化	47
4-2 媒体情報保存場所の初期化	

第1章 インストール編

〔この章の概要〕

- ソフトの動作環境
- ・ インストール
- 動作確認
- ・ アンインストール

1-1 ソフトの動作環境を確認しましょう

JS 電子納品チェックシステム (工事用) (以下、チェックシステム) を利用するためには、 お使いのコンピュータの仕様が以下の条件を満たしている必要があります。ソフトウェア をセットアップする前にお使いのコンピュータの仕様をご確認ください。

CPU	下記 OS が動作する環境
ハードディスク	納品されるファイルの容量以外にシステム用として 400MBの空き容量
ディスプレイ	1024×768 ドット以上が表示可能なもの
	16 ビット色以上の発色可能なディスプレイアダプタ
メモリ	512MB 以上(1GB 以上を推奨)
マウス	本体に対応し、日本語 Microsoft Windows で使用可能なもの
プリンタ	本体に対応し、日本語 Microsoft Windows で使用可能なもの
OS	Microsoft Windows 10
	Microsoft Windows 11
CD-ROM	納品媒体読込用として必要です。
ハードウェア	DOS/V (PC/AT 互換機)
ソフトウェア	.Net Framework 4.0 が必要です。
	PDF ファイル閲覧用として Adobe Reader を使用します。

・コンピュータのスペックは?

※必要メモリ、ハードディスク容量はシステム環境によって異なる場合がありますのでご注意ください。 ※本ページに記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

※本ページに記載の仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

チェックシステムの動作環境は、プログラムが稼動する最低条件として提示しています。媒体読込時、成 果品のファイル数などによっては、最低条件の動作環境では処理できない場合もあります。CPU能力、メ モリ実装量、ハードディスクの空き容量など、物件の規模によって実行環境は変化します。

また、媒体読込時ではハードディスク内にファイルをコピーするため、一時的にデータ量が 3 倍になりま す。このようなことも考慮した空き容量の確保が必要になります。

ハードディスクの容量が足りない場合は、外付けのハードディスクを設置するなど、状況に応じて対処し てください。

1-2 ソフトをコンピュータにセットアップしましょう

チェックシステムをお使いのコンピュータで利用するためには、セットアップ作業が必要です。コンピュータの電源を入れ起動した後、アッププログラム 「CH_SETUP_C_#.##.EXE」(#.##はバージョン番号が入ります)をダブルクリックして 起動します。

※Administrator 権限(管理者権限)があるログインでセットアップを行ってください。

【作業手順】

既存のシステムをアンインストールします。
 既存のシステムがインストール済みの場合は、既存のシステムをアンインストールするメッセージが表示されます。

※未インストールの場合は表示されません。



セットアップを開始します。
 「次へ」ボタンを押してください。



 インストールするフォルダを指定してください。OS などの動作に影響を与えないよう に十分な領域があるドライブにインストールしてください。

JS電子納品チェックシステム(:	エ亊用) インストール	×
	インストール先ディレクトリの	選択
	JS電子納品チェックシステム(工事用)の・ トリを指定してください。	インストール先ディレク
\$\$_\$	C:¥JS¥JS_Checker¥JS_Checker_C	参照(R)
	空き領域: インストール後の空き領域:	38271664 k 38217541 k
	< 戻る(B) (次へ(N))>	キャンセル

インストール先を指定し、「次へ」ボタンを押してください。

4. .NET Framework 4.0 のインストールの準備をします(Windows7 のみ)。
 ダウンロードする場合はチェックをつけ、「次へ」ボタンを押してください。
 ※.NET Framework 4.0 がインストール済みの場合は表示されません。
 ※.NET Framework 4.0 をダウンロードするにはインターネットの接続が必要です。



※チェックシステムのインストール途中に.NET Framework 4.0 のセットアッププロ グラムのダウンロードが開始されます。ダウンロード後はセットアッププログラムを 実行して.NET Framework 4.0 を適用してください。その他詳細はマイクロソフトの ホームページ等でご確認ください (画面は一例です)。

🛃 ダウンロードの表示 - Internet Explorer				- • •
ダウンロードの表示と追跡		ダウンロ・	- ドの検索	٩
名前	場所		操作	
dotNetFx4exe 48.1 MB	このプログラムを	実行また	実行	×
download.microsoft.com	は保存しますか?		保存	-
🏹 SmartScreen フィルターが無効になっ	ています。		有効にする	
オプション(0)			一覧をクリア(L)	閉じる(C)

5. セットアップを開始します。

「次へ」ボタンを押すとセットアップが開始されます。

JS電子納品チェックシステム(工業	事用) インストール	\times
	インストールの準備を完了しました。	
	JS電子納品チェックシステム(工事用)をインストールする準位 できました。	着が
	< 戻る(B) (次へ(N))> キャンセル	

完了メッセージが表示されます。
 「完了」ボタンを押し終了します。



1-3 動作を確認しましょう

チェックシステムが起動するか確認します。

【作業手順】

- 1. 「スタート」「プログラム」「JS 電子納品システム」「JS 電子納品チェックシステム (エ 事用)」を起動してください。
- 2. 「媒体読込」画面を表示します。メッセージにしたがって操作してください。詳細は、 「2-2 ソフトの操作手順」を参照ください。

媒体読込	
読込媒体を指定してください。	
チェックする納品媒体のドライブを一覧から選択するか、参照ボタンをクリックしてINDEXファイルを	選択してください。
 ● 一覧から選択 C:[ローカル ディスク] D:[DVD ドライブ] 	
○ ファイルを指定	参照 (R)
▶ 検査を行う	
開始 >	キャンセル

1-4 コンピュータから「チェックシステム」を消す方法

【作業手順】

1. 「設定」の「アプリと機能」を起動します。削除したいアプリケーション『JS 電子納 品チェックシステム (工事用)』を選択し、「アンインストール」ボタンを押してくだ さい。

← 設定		- 🗆 X
懲 ホ−ム	アプリと機能	
設定の検索・ク	JS電子納品チェックシステム(工事用) 利用不可	2017/12/11
アプリ	変更	アンインストール
Ξ アプリと機能		
≒ 既定のアプリ	JS電子納品チェックシステム(設計用) 利用不可	2017/12/11
印』 オフライン マップ		
団 Web サイト用のアプリ		

2. 「自動アンインストール」ラジオボタンを選択し、「次へ」ボタンを押してください。 インストール済みのすべてのファイルをアンインストールします。

アンインストール JS電子納品チェッ	クシステム	\times
	アンインストール オブション JS電子納品チェックシステム のアソイソストールを行ないます。 自動アソインストール】、または、「アンインストールファイルを選択」のいずれかを選択して下さい。 自動アンインストール]では、ファイルを自動的にアンインストールします。 「アンインストール」では、ファイルを自動的にアンインストールします。 「アンインストール」では、削除するファイルを選択して アンインストールします。 ・ 自動アンインストール(A) 「アンインストールファイルを選択(C)	, ,
	< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル	

3. 「アンインストール」ボタンを押してください。



4. アンインストールが実行され、システムがコンピュータ上から削除されます。

第2章 操作編

〔この章の概要〕

- チェックシステムの画面説明
- ソフトの操作手順

2-1 チェックシステムの画面説明

画面構成、名称は以下のとおりです。

◎メイン画面

🚀 JS電子納品チェックシステム(工事用) - [チェック結果]	-	
III ファイル(F) 検査(C) 出力(O) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)		_ 8 ×
媒体読込 通貨 検査 ファイル構成(0) XML構成(0) XML要素内容(0) ファイル内容(0)		
[●]		
□-□ その他資料 (3) □-□ 工事写真 (5) □-□ 地質 (0) 表示領域		
ガイダンス 出力 ガイダンス (>

項目	内容
作業領域	ファイル一覧、チェック結果などを表示する領域です。
メニュー	各種コマンドを実行します。
ツールバー	メニューで実行するコマンドで、よく使うものをアイコンで表示しています。
スライドバー	上から順に、検査を実行する手順に沿って作業を行うことができます。
ガイダンス	各コマンド、機能の説明が表示されます。
	アイコンやメニュー上にマウスを近づけると、説明が表示されます。

2-2 操作手順

2-2-1 媒体読込

- 1. 「スタート」「プログラム」「JS 電子納品システム」「JS 電子納品チェックシステム(エ 事用)」からチェックシステムを起動します
- 2. 媒体の読込先を指定します。

媒体読込	
読込媒体を指定してください。	
チェックする納品媒体のドライブを一覧から選択するか、参照ボタンをクリックしてINDEXファイリ	レを選択してください。
○ 一覧から選択	
<mark>C:[ローカル ディスク]</mark> D:[DVD ドライブ]	
○ ファイルを指定	
	参照 (R)
☞ 検査を行う	
開始	> キャンセル

項目	内容
「一覧から選択」ラ	「一覧から選択」リストで選択したドライブから媒
ジオボタン	体読込します。
「一覧から選択」リ	現在使用しているドライブが表示されます。
スト	
「ファイルを指定」	「参照」ボタンを押して、INDEX ファイルを選択
ラジオボタン	します。
「検査を行う」チェ	媒体読込時に検査を行うか指定します。
ック	媒体内容の閲覧のみ行なう場合は、チェックを OFF
	にします。
「開始」ボタン	媒体読込と検査を開始します。(「検査を行なう」チ
	ェックが OFF の場合は媒体読込のみ行います。)

2-2-2 検査

媒体読込(2-2-1)において「検査を行なう」チェックが ON で進んだ場合、基準検査を行ないます。



項目	内容
「全体読込」進捗バー	読込処理全体の進捗状況を進捗バーで表示します。
「媒体読込中」進捗バー	読込中のメディアに対して進捗状況を進捗バーで表示します。
「読込状況」テキスト	現在処理中の内容表示を表示します。
「ログ」リストボックス	読込処理の進捗状況を表示します。進捗画面に表示されない詳細
	情報を表示します。※
「完了」ボタン	結果の表示、印刷に進みます。
「中止」ボタン	読込みを中止します。※※

※検査開始時に該当する各種基準が表示されます。

※指定された INDEX ファイルがどの要領・基準に基づき作成されているか、自動で判断できない場合、 要領・基準選択画面が表示される場合があります。

※※途中まで読み込んだ媒体情報を表示するか、または表示しないかを選択します。



2-2-3 結果の確認

1. 結果の表示

媒体読込の「検査を行う」のチェックを ON で媒体読込を行うと、データチェックが行われます。チェックした結果は、表示領域に表示されます。チェック項目は「ファイル構成」、「XML 構成」、「XML 要素内容」、「ファイル内容」の 4 つのタブに分かれます。括弧内の数字は、問題(エラー)となったデータ数及び注意を必要とするデータ数の合計をタブ別に表示しています。

※媒体読込後、再びデータチェック画面を表示させたい場合は、ツールバーの「チェック 結果」アイコンまたは「媒体読込」スライドバーの「チェック結果」アイコンを選択しま す。「検査を行う」のチェックを OFF で媒体読込した場合は、後からデータのチェック結 <u>果表示を行うことはできません</u>。

🌠 JS電子納品チェックシステム(工事)	用) - [チェック	結果]			_	
🖗 ファイル(F) 検査(C) 出力(O)	ウィンドウ(W)	ヘルプ(H)				_ & ×
○○浄化センター工事						
媒体読込	8	1				
検査	ファイル構成	₄₇₀ 就(2) ×ML構成(0) ×	ML要素内容(3) フ	ァイル内容(4)		
1000 上尹官埋 1000 王事管理[15]	NO	. 評価	メディア番号	ファイル名		
□□ 完成図面 (7)	1	8エラー	1	INDEX_CJXML	登録番号	XXX1234H0
	2	<u> 注</u> 意	1	007D1ABZ.SFC	図面ファイル名	007D1ABZ;
靴 図面管理[JS]	3	🛛 エラー	1	DRAW_JSXML	実体ファイル名	007D1RBZ.
(7)						
□□□ 打合せ簿 (3)						
11						
田…(二) エデラス (5)						
田… 10頁(0) 二 10頁(1)						
·····(2] ·····(2)						
出力						
ガイダンス						
<u>^</u>						
v .						>
<u> </u>]					完了	

2. データチェック機能でチェックする内容

フ	・フォルダ構成
ア	・ファイルの整合性(媒体内のファイル保存チェック)
イ	・ファイルの重複
ル	
構	
成	
Х	・XML 構成チェック(XML 仕様構造のチェック)
Μ	
L	
構	
成	
Х	・必須項目のチェック
Μ	・データ長チェック(チェックシステムではバイト単位でチェックしています)
L	・データ表現チェック(全角、半角、全角半角混じりなど)
要	・固定値のチェック
素	・禁則文字チェック
内	・ファイルフォーマットチェック(拡張子)
容	・位置情報のチェック
	・入力書式チェック(日付にハイフンを付けるなど)
フ	・報告書 PDF ファイルの内容チェック
ア	(セキュリティ、ファイルサイズ、しおり、サムネール)
イ	
ル	・CAD ファイルの内容のチェック(レイヤ名)
内	
容	

3. ファイル内容の確認

チェック結果表示の結果一覧から、確認したいファイルの行をダブルクリックします。 あるいは「検査」スライドバーのツリー表示から項目を選択します。

•	XML	フ	ア	1	ルの	場合
---	-----	---	---	---	----	----

X JS電子納品チェックシステム(工事用) - [INDEX_CJ.XML] - ロ X					o x	
■ ファイル(F) 検査(C) 出力(O)	I ファイル(F) 検査(C) 出力(O) ウィンドウ(W) ヘルブ(H)					_ 8 ×
○○浄化センター工事						
媒体読込 Image: Signal and Si						
・ 新し工事管理 	工事管理ファイル	レ(JSファイル)(I	NDEX_CJ.XML)			^
□··□ 完成図面 (7) ▲ 完成図面 等理	工事種別		土木			
		都市名	oo県××町			
土木 (7)	た (7) 戌図画像ファイル (7) 记仕様書 (3) 簿 (3)	発注年度	2018			
		工事名称	○○浄化センター工事			
□□ 打合せ簿 (3)		登録番号	0011234H01			
由 値 施工計画書 (1)		施工会社	○○建設株式会社			
□	送け管理まごこう	下水道根幹施設名	○○浄化センター			
፹ 地質 (0)	送付管理表テーダ	契約金額	100000000			
		工事着手年月日	2018年04月01日			
		工事完了年月日	2019年09月30日			
		プロジェクトコード	0-01-1234	-		
		ドキュメント識別名	工事完成図			
出力		提出ファイル数	7			
カ1タンス			B10000000			
~	↓ ソフトメーカ用TAG		B10000001			~
ן אד ו				完了		NUM //

該当のファイル内容が表示されます。XML ファイルはアイコンによる切り替えで XML 表示(タグ形式)、スタイルシート表示(表形式)が選択できます。ただし、 XML ファイルにスタイルシートが定義されている成果品を読み込んだ場合は、 XML 表示を選択した場合でも、スタイルシート表示を選択した場合と同じ表形式 での表示になります。

・図面等ファイルの場合

🚀 JS電子納品チェックシステム(工事用	≣) -	[/完成図面 一覧]					- 0	Х
■ ファイル(F) 検査(C) 出力(O)	ウィント	^ヾ ウ(W) ヘルプ(H)						_ 8 ×
	2 第件表达 FIPT結果							
	入が押ビセンター上争							
検査		図面名	図面ファイル名	縮尺	図面番号	対象工種-数値	受注者説明文	発注者
		配筋図1	001D1RBZ.SFC	500	001	101	受注者説明文	発注者
		配筋図2	002D1RBZ.SFC	500	002	101	受注者説明文	発注者
□	3	配筋図3	003D1RBZ.SFC	500	003	101	受注者説明文	発注者
		配筋図4	004D1RBZ.SFC	500	004	101	受注者説明文	発注者
100000000000000000000000000000000000	3	配筋図5	005D1RBZ.SFC	500	005	101	受注者説明文	発注者書
		配筋図6	006D1RBZ.SFC	500	006	101	受注者説明文	発注者
		配筋図7	007D1RBZ.SFC	500	007	101	受注者説明文	発注者
由… 🧰 打合せ簿 (3)								
由								
宜… 🧰 その他資料 (3)								
□·· (□) 工事写真 (5)								
⊡…(地質 (0)								
出力								
ガイダンス								
~								
¥]	<							>
<i>Ь</i> 7 1						一一完了	NUM	11

ファイルー覧が表示されます。一部ファイル(打合せ簿、オリジナルファイル など)については上位ファイル(鏡)が表示される場合があります。 ファイルー覧の各項目は、選択したフォルダによって異なります

2-2-4 検査結果の印刷

🚀 JS電子納品チェックシステム(工事用) - [チェック結果] ー						
ITTL (F) 検査(C) 出力(O)	ウィンドウ(W)	ヘルプ(H)				_ & ×
		-				
		● 1				
検査	ファイル構	成(0) XML構成(0)] :	×ML要素内容(0)】ファイル	内容(0)		
		[[[平/冊]	ファイルタ			1
- 一冊 完成図面(7)			1.27 10/04			
·····································						
(7)						
□□□ 特記仕様書 (3)						
□···□ 打合で薄(3)						
田一二 旭上計画音(1)						
□□□□ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1						
出力						
ガイダンス						
^^						
	<					>
¥						
				一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一		NUM /

1. チェック結果画面を表示し、印刷アイコンを選択します。

2. プリンタの設定を行い、印刷してください。

印刷	×
「ブリンター	
プリンター名(N): Microsoft Print to PDF	✓ プロパテ₁(P)
状態: 準備完了	
種類: Microsoft Print To PDF	
場所: PORTPROMPT:	
אַעאַר:	
印刷範囲	□ 印刷部数
④ すべて(A)	部数(C): 1 ÷
	11 22 33
┌ 出力オプション	
▼ チェック結果 (R)	
✓ メッセージリスト (M)	
印刷プレビュー (V)	OK ++>>セル

出力オプションにおいて、「チェック結果」が工事完成図書電子納品要領で定められた成果 になります。 3. チェック結果の印刷について

登録番号の欄に当該工事の登録番号が表示されていることを確認してください。

	工事名称	00浄化センター工事	and a clarate	acianali acianali		
<	全绿香芍	0011234H01	N 19 -	5 5		
	工事種別	±木 (Sec. 19. 78)		and the second s		
	施工会社	○○建設株式会社				
		チェック内容	エラー件数	注意件数		
		ファイル構成	야부	0(#		
	メッセージ件数	XML構成	야부	01#		
		XML要素内容	야부	0(#		
		ファイル内容	야부	0(#		
		工事完成図書電子納品要領				
		工事管理ファイル(国交省ファ	イル)【INDEX_C. XML】	平成30年4月版適用		
		工事管理ファイル(JSファイル) [INDEX_CJ. XML]	平成30年4月版適用		
		免注図面管理ファイル				
		打合せ簿管理ファイル【MEET. XML】 平成30:				
	超用变现(条)	施工計画書管理ファイル【PLJ	WLXML)	平成30年4月版適用		
		図面管理ファイル(国交省ファ	イル) [DRAWINGF. XML]	平成30年4月版適用		
		図面管理ファイル(JSファイル) [DRAII_JS. XML]	平成30年4月版適用		
	13	写真管理ファイル [PHDT0. XML]				
	725 7	その他資料管理ファイル【OTH	(R5_)(L)	平成30年4月緯適用		
	チェックシステムVersion	4.00.05	marther theorematic tes	marker harrister		

電子成果品チェック結果

チェック日 : 2017年12月16日

印字例

2-2-5 システムの終了

メニューから「ファイル」「終了」を選択します。

第3章 リファレンス編

〔この章の概要〕

- 機能解説(メニュー)
- 機能解説(ツールバー)
- 機能解説 (スライドバー)
- 右クリックメニュー
- チェック結果表示
- データチェック内容一覧

3-1 機能解説(メニュー)

・ファイルメニュー

「ファイル」メニューはファイルを操作するときに使用します。

メニュー	機能
媒体読込	媒体をチェックシステムに読込ます。
閉じる	作業中の状態を終了します。
終了	チェックシステムを終了します。

・「検査」メニュー

「検査」メニューは検査(チェック結果表示)をするときに使用します。

メニュー	機能
チェック結果表示	媒体のチェック結果を表示します。

・「出力」メニュー

「出力」メニューは検査結果を出力するときに使用します。

メニュー	機能
検査結果	検査結果を出力します。
	(「出力」 スライドバーの「検査結果リスト出力」 ア
	イコンの項を参照ください。)

・「ウィンドウ」メニュー

「ウィンドウ」メニューは、現在開いている画面の表示方法の設定を行います。

メニュー	機能
並べて表示	現在開いている画面を並べて表示します。
重ねて表示	現在開いている画面を重ねて表示します。
すべて閉じる	現在開いている画面をすべて閉じます。

・「ヘルプ」メニュー

「ヘルプ」メニューは、バージョン情報を表示します。

メニュー	機能	
バージョン情報	チェックシステムのバージョン情報を表示	します。
	JS電子納品チェックシステム(工事用)のバージョン情報 JS電子納品チェックシステム(工事用)	ОК

3-2 機能解説 (ツールバー)

メニューで実行するコマンドで、よく使用するものをアイコンで表示しています。

・「媒体読込」アイコン



媒体読込ウィザードを起動し、媒体をチェックシステムに読込みます。

・「チェック結果」アイコン

♪ チェック結果

媒体のチェック結果を表示します。

3-3 機能解説(スライドバー)

「媒体読込」、「検査」、「出力」 スライドバーがあり、上から順に、検査を実行する手順に 沿って作業を行うことができます。



3-3-1 「媒体読込」スライドバー

媒体読込及び、チェック結果を表示します。

・「媒体読込」アイコン



媒体読込ウィザードが起動し、媒体を読込みます。 詳細は「2-2-1 ソフトの操作手順 媒体読込」を参照ください。

・「チェック結果」アイコン



チェック結果を表示します。 詳細は「3-5 チェック結果表示」を参照ください。

3-3-2 「検査」スライドバー

以下画面は「検査」スライドバーの表示です。



- ◎検査ツリー上のアイコンの説明
- ・「XML」アイコン

۳Ľ

管理ファイルです。 XML プレビュー表示します。

- ・「フォルダ(黄色)」アイコン

要領・基準に沿ったフォルダです。 詳細一覧表示します。

・「フォルダ (赤)」アイコン

受注者が任意に作成したフォルダ または、要領・基準に沿っていな いフォルダです。詳細一覧を表示 します。

3-3-3 「出力」スライドバー

・「検査結果リスト出力」アイコン



スライドバー「検査結果リスト出力」アイコンを選択すると、検査結果を出力します。

★査結果リスト出力 ×			
検査結果リストを出力します			
- オプション □ 出力ファイルに名前を付けて保存する(S) □ メールに添付する(A)			
0%			
出力(0) キャンセル			

項目	内容
「出カファイルに名前	「出カファイルに名前を付けて保存する」チェックボックに
を付けて保存する」チェ	チェックを付けた場合、「名前を付けて保存」ダイアログが表
ックボック	示されます。出力形式 HTML、XML(スタイルシート付き)を
	選択できます。
「メールに添付する」チ	「メールに添付する」チェックボックスにチェックを付けた
ェックボックス	場合、出力結果を添付ファイル(HTML 形式)としてメール
	を起動します。
	「出カファイルに名前を付けて保存する」チェックボックに
	チェックを付け、保存先選択ダイアログで XML 形式を選択し
	た場合は、XML(スタイルシート付き)を添付します。
「出力」ボタン	「出カファイルに名前を付けて保存する」チェックボックス
	にチェックが付いている場合
	→「名前を付けて保存」ダイアログが表示されます。出力形
	式は HTML、XML(スタイルシート付き)を選択できます。
	「出カファイルに名前を付けて保存する」チェックボックス
	にチェックが付いていない場合
	→結果の表示のみ行います。

※ここでの出力は確認用であり、成果としての出力はチェック結果表示での印刷から行ってください。

3-4 右クリックメニュー

右クリックで表示されるメニュー一覧です。

<ファイル一覧>

メニュー	機能
印刷	図面とファイル名を印刷します。
APP 起動	関連付けされたアプリケーションが起動して、ファイルを開きま
	す。
関連表示	関連ファイル一覧の表示・非表示を切り替えます。

3-5 チェック結果表示

チェック表示画面の主な画面表示です

🚀 JS電子納品チェックシステム(工事	用) - [チェック	/結果]			_	
⑦ ファイル(F) 検査(C) 出力(O)	ウィンドウ(W)	ヘルプ(H)				_ 8 ×
			ツールバー			
○○浄化センター工事			\sim			
媒体読込	8				<i>ゎ</i> ゴ	
検査	ロックアイル構成	<u>曲力</u> 哉(2) Ì ⅩML 椹甙(n) XML要素内容(3) つ		,	
1 工事管理		and an an				[
		<u>i#1m</u>	<u> メナイド番ち</u>			<u>要条内容</u>
	1		1		豆が曲ち	007D10P7
	3		1	DRAW JS XMI	国ロシバイル名	007D1RB2,
→ □ 土木 (7)		•± >		Dram_005thz	201427 172-0	oorbinde.
🗈 💼 打合せ簿 (3)						
□···□ 施工計画書(1)						
□···· その他員科(3) □···· □ 工事写支(5)						
			エラ	一詳細一覧		
出力						
ガイダンス						
^						
	<					>
					<u> </u>	

項目	内容		
エラー詳細一覧	各項目についての説明は「◎エラー詳細一覧の項目説明」を参		
	照ください。		
	エラー内容の詳細は「3-6 データチェック内容一覧」を参照く		
	ださい。		
ツールバー	・「印刷」アイコン		
	成果用チェック結果の印刷を行います。		
	「出力」アイコン		
	置 出力		
	確認用チェック結果を出力します。「検査」スライドバー「検		
	査結果出力」アイコンと同様の機能です。		

項目	内容
「ファイル構成」タブ	要領に準拠しフォルダ構成、および管理ファイルバージョンの
	チェックをします。タブの括弧内の数字は、問題となったデー
	タ数及び注意を必要とするデータ数の合計を表示します。
「XML 構成」タブ	XML 仕様に基づき必要な管理ファイル (XML) が作成されてい
	るかチェックをします。タブの括弧内の数字は、問題となった
	データ数及び注意を必要とするデータ数の合計を表示します。
「XML 要素内容」タブ	XML 要素内容チェックのエラー{必須項目、データ長、データ表
	現、固定値、ファイルフォーマット(拡張子)、ファイル命名規則
	(関連付け、最大数)、位置情報}を表示します。タブの括弧内の
	数字は、問題となったデータ数及び注意を必要とするデータ数
	の合計を表示します。
「ファイル内容」タブ	ファイル内容チェックのエラー{PDF 設定、CAD(レイヤ)}を
	チェックします。タブの括弧内の数字は、問題となったデータ
	数及び注意を必要とするデータ数の合計を表示します。

◎エラー詳細一覧の項目説明

タ ブ	項目	内容		
フ	NO	表示された行に1から順番に番号を割り付けます。		
ア	評価	😢 「エラー」アイコン、🏝 「注意」アイコンを表示します。		
1 1.	ファイル名	対象となるファイル名を表示します。		
ル 構	<u>メッナージ</u>	評価の具体的な内容が記載されます。		
成				
	NO	表示された行に1から順番に番号を割り付けています。		
X	評価	🟮「情報」アイコン、 🔕「エラー」アイコン、 Å 「注意」		
T		アイコンを表示します。		
堆	メディア番号	対象となるファイルの媒体が何枚目にあたるか表示します。		
協	ファイル名	対象となるファイル名を表示します。		
	メッセージ	評価の具体的な内容が記載されます。		
v	NO	表示された行に1から順番に番号を割り付けます。		
л М	評価	😣 「エラー」アイコン、🏝 「注意」アイコンを表示します。		
L	メディア番号	対象となるファイルの媒体が何枚目にあたるか表示します。		
要	ファイル名	対象となるファイル名を表示します。		
素	項目名	対象となった項目名を表示します。		
内家	要素内容	要素		
谷	メッセージ	評価の具体的な内容が記載されます。		
フ	NO	表示された行に1から順番に番号を割り付けます。		
ア	評価	🟮「情報」アイコン、 🔕「エラー」アイコン、 Å 「注意」		
イル		アイコンを表示します。		
	メディア番号	対象となるファイルの媒体が何枚目にあたるか表示します。		
内	ファイル名	対象となるファイル名を表示します。		
容	メッセージ	評価の具体的な内容が記載されます。		

3-6 データチェック内容一覧

NO	チェック内容	メッセージ	メッセージ内容	評価
共通	A			
1	共通チェック	必須項目に入力されて いません。	管理項目設定で必須項目に設定し ている項目に、データが入力されて いません。	×
2	共通チェック	データ長が[***]文字(半 角)を超えています。	管理項目設定で設定しているデー タ長を超えています。	×
3	共通チェック	桁数が[***]桁でなけれ ばなりません。	管理項目設定で設定しているデー タ長が指定の桁数ではありません。	×
4	共通チェック	データ表現[***]以外の 文字が使用されていま す。	管理項目設定で設定しているデー タ表現以外の文字を入力していま す。	×
5	共通チェック	禁則文字『***』が使用 されています。	要領・基準等で制限されている禁則 文字『***』が入力されています。	×
6	共通チェック	媒体に含まれる[***]は 公開されているDTDフ アイルと一致していな い可能性があります。	媒体に含まれる[***]は公開されて いる DTD ファイルと一致していな い可能性があります。	Δ
7	共通チェック	[***]枚目と[***]枚目の 管理ファイルの内容が 異なります。	[***]枚目と[***]枚目の管理ファイ ルの内容が異なります。	×
8	共通チェック	基準外フォルダが存在 します	要領に沿っていないフォルダが存 在します。※	×
9	重複データチェ ック	番号が[1]から開始され ていません。	写真などのシリアル番号が1以外の 番号から開始しています。	×
10	重複データチェ ック	データが重複していま す。	XML に記述されているデータ内容 が重複しています。	×
11	重複データチェ ック	【シリアル番号】が重複 しています。	写真などの【シリアル番号】が重複 しています。	×

【 】・・・XML 項目名、×・・・エラー、『 』・・・入力値、Δ・・・注意、[]・・・入力必須値

NO	チェック内容	メッセージ	メッセージ内容	評価			
共通	共通						
12	重複データチェ ック	ファイル名が重複して います。管理ファイル (XML)を確認してくだ さい。	ファイル名が重複しています。管理 ファイル(XML)を確認してくださ い。	×			
13	重複データチェ ック	ファイルが重複してい ます。納品媒体内を確認 してください。	ファイルが重複しています。納品媒 体内を確認してください。	×			
14	重複データチェ ック	CAD 製図基準(案)にお いて既に定義されてい る図面種類略語です。図 面種類略語を変更して ください。	既に定義されている図面種類略語 です。	×			
15	重複データチェ ック	【***】の【***】に同じ ファイルが記入されて います。	同じファイルが記入されています。 確認してください。	×			
16	整合チェック	ファイルフォーマット (拡張子)『***』は未定 義です。ただし、受発注 者協議により決定した ものであれば問題あり ません。	拡張子設定で設定している拡張子 以外の拡張子を入力しています。	Δ			
17	整合チェック	ファイルが[***]フォル ダに存在しません。	媒体及びハードディスク上にコピ ーしたイメージ内のファイルが [***]フォルダに存在していません。	×			
18	整合チェック	[***]フォルダが存在し ません。	XML に書かれたフォルダが存在し ません。	×			
19	命名チェック	ファイル名が命名規則 に従っていません。	要領・基準等で制限されているファ イル名以外の名前を入力していま す。	×			
20	命名チェック	8.3 形式のファイル名で はありません。	要領・基準等で制限されているファ イル名(8文字). 拡張子(3文字) 以外の形式の名前を入力していま す。	×			
21	命名チェック	ファイル名が命名規則	ファイル名の固定文字部分が命名	×			

NO	チェック内容	メッセージ	メッセージ内容	評価		
共通						
		に従っていません。固定 文字部分が一致しませ ん。	規則と一致していません。			
22	命名チェック	ファイル名が命名規則 に従っていません。可変 部分が不正です。	ファイル名の可変部分が命名規則 と一致していません。	×		
23	命名チェック	『***』が命名規則に従 っていません。固定文字 部分が一致しません。	『***』の固定文字部分が命名規則と 一致していません。	×		
24	命名チェック	『***』が命名規則に従 っていません。可変部分 が不正です。	『***』の可変部分が命名規則と一致 していません。	×		
25	命名チェック	拡張子は[PDF]でなけ ればなりません。	その他フォルダに格納するオリジナ ルファイルは PDF 形式です。	×		
26	書式チェック	[CCYY-MM-DD]形式の 日付データではありま せん。	規定されている日付の形式が一致し ていません。	×		
27	書式チェック	実際に存在する日付で はありません。	実在しない日付が入力されていま す。	×		
28	書式チェック	[MM:DD]形式の時間デ ータではありません。	規定されている時間の形式が一致し ていません。	×		
29	書式チェック	実際に存在する時間で はありません。	実在しない時間が入力されていま す。	×		
30	書式チェック	[***]桁の整数ではあり ません。	規定されている[***]桁数の整数を 入力していません。	×		
31	書式チェック	桁数が[***]桁でなけれ ばなりません。	規定されている桁数[***]桁を入力 していません。	×		
32	書式チェック	桁数が[***~***]桁で なければなりません。	規定されている桁数[***~***]を入 カしていません。	×		

NO	チェック内容	メッセージ	メッセージ内容	評価
共通	6			
33	書式チェック	正負【1】桁、整数値 【***】桁以下、小数点 【1】桁、小数点以下最 大【***】桁でなければ いけません。	規定されている桁数を入力していま せん。	×
34	数値範囲チェッ ク	データが範囲の上限値 [***]を超えています。	規定されている上限値を超えていま す。	×
35	数値範囲チェッ ク	データが範囲の下限値 [***]を超えていません。	規定されている下限値を下回ってい ます。	×
36	データ比較チェッ ク	【***】は【***】より大 きい値でなければなりま せん。	【***】は規定されている値以下で す。	×
37	データ比較チェッ ク	【***】は【***】より小 さい値でなければなりま せん。	【***】は規定されている値以上で す。	×
38	データ比較チェッ ク	【***】は【***】以上の 値でなければなりませ ん。	【***】は規定されている値より小さ いです。	×
39	データ比較チェッ ク	【***】は【***】以下の 値でなければなりませ ん。	【***】は規定されている値より大き いです。	×
40	データ比較チェッ ク	【***】または【***】の どちらかにデータが入力 されていなければなりま せん。	【***】または【***】にデータが入 カされていません。	×
41	データ比較チェッ ク	【***】に存在する値でな ければなりません。	【***】に存在しない値です。	×
42	 データ比較チェッ ク	対象工種-数値(共通情 報)と対象工種(図面情 報)の値が一致しません。	対象工種·数値 (共通情報) と対象工 種(図面情報)の値を一致してくだ さい。	×

NO	チェック内容	メッセージ	メッセージ内容	評価
共通	<u>F</u>			
43	場所情報チェック	【境界座標緯度経度】を 記入してください。	【境界座標緯度経度】を記入してく ださい。	×
44	XSL チェック	管理ファイルにスタイル シートの宣言が記載され ていません。	管理ファイルの三行目にスタイルシ ートの宣言を記載してください。	×
45	XSL チェック	スタイルシート名が命名 規則に従っていません。	管理ファイルに要領・基準で規定さ れている名称で宣言を記載してくだ さい。	×
46	XSL チェック	スタイルシートが存在し ません。	管理ファイルに宣言されているスタ イルシートファイルを電子成果品に 格納してください。	×

※基準外フォルダが存在する場合の原因として考えられる例

①要領で定められた以外のフォルダ名が存在する。

②管理ファイルで指定されていないファイルが存在する。

③管理ファイルあるいは DTD ファイルが存在しない。

④管理ファイルあるいは DTD ファイルの内容が不正。

図面	i			
1	CAD 場所情報 チェック	基準点情報の入力が完全では ありません。[平面図][案内図] の場合は、必ず【基準点情報 緯度・経度】または【基準点 情報平面直角座標系番号、X 座標、Y 座標】を記入して下さ い。(PL、LC の場合)	[平面図][案内図]に【基準点情報 緯度・経度】または【基準点情 報平面直角座標系番号、X 座標、 Y 座標】が記入されていません。	Δ
2	CAD 図面チェッ ク	ファイル名が命名規則に従っ ていません。	規定されているファイル命名 規則と合っていません。	×
3	CAD 図面チェッ ク	8.3 形式のファイル名になっ ていません。	規定されているファイル名(8 文字).拡張子(3 文字)以外の 形式の名前を入力しています。	×
4	CAD 製図基準適 合チェック	図面サイズ[****×***]は基準 に適合していません。	使用可能図面サイズは A1〜A4 です。 (高さ、幅)・・・逆も可 (841,594) (594,420) (420,297) (297,210)	×
5	CAD 製図基準適 合チェック	文字列[***]に禁則文字[***]が 含まれています。	電子納品要領(案)で規定されて いる文字のみ使用可能です。	×
6	CAD 製図基準適 合チェック	文字列[***]に禁則文字(半角カ タカナ)[*]が含まれています。	カタカナは全角のみ使用可能で す。	×
7	CAD 製図基準適 合チェック	文字列[***]に全角英数字が含 まれています。	英数字は半角のみ使用可能で す。	×
8	CAD 製図基準適 合チェック	基準外のレイヤ[***]に要素が 含まれています。	使用可能レイヤ名は、指定する 図面に存在するものです。	×
9	CAD 製図基準適 合チェック	外枠の線種が基準に適合して いません。	使用可能線種は「実線」のみで す。	×
10	CAD 製図基準適 合チェック	外枠の線幅が[*.*]mm ではあり ません。	使用可能線幅は下記の通りで す。 1.40mm	Δ
11	CAD 製図基準適 合チェック	上(下 左 右)側 の ※ 余 白 が [#0.0]mm 以上必要です。	上下左右マージンは、20mm 以上	Δ
12	図面管理	図面名に半角カンマ[,]が含まれ ています。	図面名に半角カンマは使用でき ません。	×

PDI	F			
1	PDF チェック	セキュリティ全般	PDF にセキュリティを設定し てはいけません。	×
2	PDF チェック	PDF ファイルにサムネールが 作成されていません。	報告書 PDF ファイルにサムネ ールが作成されていません。	Δ
3	PDF チェック	PDF ファイルのサイズが [***]MBを超えています。	報告書 PDF ファイルのサイズ が[***]MB を超えています。	Δ
4	PDF チェック	圧縮された PDF ファイル※で ある可能性のため、PDF ファ イルチェックは行いません。目 視にて確認をしてください。	PDF ファイルのチェックを、 PDF ファイルを直接開いて確 認を行ってください。	Δ

※圧縮された PDF ファイル

Adobe Acrobat Distiller の設定にある「オブジェクトレベルの圧縮」の設定を[最高]の状態 で PDF ファイルを作成すると PDF ファイルを正常に読み取ることができず上記のメッセ ージが表示される場合があります。その場合は、設定を[最高]以外にして PDF ファイルを 作成してください。

INI	DEX_CJ			
1	INDEX_CJ	データ表現[全角(半角数字の み)]以外の文字が使用されてい ます。	発注年度、工事着手年月日、工 事完了年月日に半角英文字は 使用できません。	×
2	INDEX_CJ	[CCYY 年 MM 月 DD 日]形式の 日付データではありません。	規定外の形式は使用できませ ん。	×
3	INDEC_CJ	プロジェクトコードに英文字 [A-Z]または数字[0-9]、[-]以外 の文字が含まれています。	規定外の文字は使用できませ ん。	×
4	INDEX_CJ	INDEX_C.XML の"発注年度" と一致しません。	発注年度は INDEX_C.XML の" 発注年度"と一致する必要があ ります。	×
5	INDEX_CJ	INDEX_C.XML の"工事名称" と一致しません。	工事名称は INDEX_C.XML の" 工事名称"と一致する必要があ ります。	×
6	INDEX_CJ	INDEX_C.XML の"工事番号" と一致しません。	登録番号は INDEX_C.XML の" 工事番号"と一致する必要があ ります。	×
7	INDEX_CJ	INDEX_C.XML の"請負者名" と一致しません。	施工会社は INDEX_C.XML の" 請負者名"と一致する必要があ ります。	×
8	INDEX_CJ	INDEX_C.XML の"施設名称" と一致しません。	下 水 道 根 幹 施 設 名 は INDEX_C.XML の"施設名称" と一致する必要があります。	×
9	INDEX_CJ	INDEX_C.XML の"工 事開始日 "と一致しません。	エ 事 着 手 年 月 日 は INDEX_C.XML の"エ事開始日 "と一致する必要があります。	×
10	INDEX_CJ	INDEX_C.XMLの"工事終了日 "と一致しません。	エ 事 完 了 年 月 日 は INDEX_C.XML の"エ事終了日 "と一致する必要があります。	×

DR	DRAW_JS.XML			
1	DRAW_JS	工事完成図番号の書式エラー	エ 事 完 成 図 番 号 は Y-[0-9A-Z]{3}-[0-9A-Z]{6}-[0-9 A-Z]{5}の形式でなければなり ません。	×
2	DRAW_JS	不正な WBS コードが使用され ています。	マスタに存在しない施設 WBS コードもしくは作業 WBS コー ドを使用してはいけません。	×
3	DRAW_JS	実体ファイル名と図面ファイ ル名の総数が一致しません。	実体ファイル名と図面ファイ ル名の総数は一致していなけ ればなりません。	×
4	DRAW_JS	図面ファイル名に一致する値 がありません。	実体ファイル名と図面ファイ ル名は一致していなければな りません。	×
5	DRAW_JS	工事完成図番号の連番が実体 ファイル名の連番と一致しま せん。	実体ファイル名と工事完成図 番号の末尾5桁が一致していな ければなりません。	×
6	DRAW_JS	図面種別コードが[JS]で定義 されていない値です。	図面種別コードの値が規定値 でなければなりません。	×
7	JRAW_JS	実体ファイル名が重複してい ます。	ファイル名は一意でなければ なりません。	×

第4章 設定の初期化

〔この章の概要〕

- 工事設定情報の初期化
- 媒体情報保存場所の初期化

4-1 工事設定情報の初期化

・工事設定情報の初期化

チェックシステムはハードディスク内にコピーされた設定情報を使用してチェックを行い ます。この設定情報はアンインストール作業を行なっても消去されません。設定情報をコ ンピュータ内から完全に削除したい場合や、チェックシステムの動作が不安定になった場 合、初期化を行って設定情報を消去する必要があります。

初期化手順

「スタート」「プログラム」「JS 電子納品システム」「JS 電子納品チェックシステム(工事 用) -設定情報初期化」を起動してください。

確認のメッセージが表示されます。「はい」ボタンを押してください。

JS電子納品チェックシステム(工事用)	\times
JS電子納品チェックシステム(工事用)の マスタファイルを削除してよろしいですか? (削除するとすべての設定が初期化されます)	
はい(Y) いいえ(N)	

4-2 媒体情報保存場所の初期化

・媒体情報保存場所の初期化

チェックシステムはハードディスク内に一時的に媒体を保存してチェックを行います。チ ェックシステムを初めて起動した場合、自動的に媒体情報保存場所を設定します。基本的 にこの保存場所を変更する必要はありませんが、変更の必要がある場合は以下の手順で初 期化を行ってください。

初期化手順

「スタート」「プログラム」「JS 電子納品システム」「JS 電子納品チェックシステム(工事 用) -媒体情報保存場所初期化」を起動してください。

確認のメッセージが表示されます。「はい」ボタンを押してください。



本書記載の商標 ・記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

JS 電子納品チェックシステム(工事用)

日本下水道事業団